

生産情報提供食品  
登録マーク  
デザインマニュアル



生産情報

東京都産業労働局  
農林水産部

# 生産情報提供食品 登録マーク デザインマニュアル

## 目次

1.	基本デザイン要素	
1-1	マークの意味するもの	1
1-2	マークの使用イメージ	2
1-3	割り出し図（図形）	3
1-4	割り出し図（ロゴ）	4
1-5	最小サイズ	5
1-6	周囲の空間のとり方	5
1-7	表示色	6
1-8	単色表示、ネガティブ表示	7
2.	誤りやすい使用例	
2-1	マークの誤りやすい使用例	8 - 9
3.	データについて	
3-1	版下用データについて	10

# 1. 基本デザイン要素

基本デザイン要素とは、マークやロゴ、表示色など、マークの視覚イメージを形成する要素のことをいいます。

マークの使用にあたっては、それぞれの基本デザイン要素の設定意図を十分に理解し、誤ったイメージの伝達を行わないようにしてください。



### 1-1 マークの意味するもの

マークを印刷あるいは貼付した食品は、大きな口を開けて安心して食べることができるように、という願いのこもったデザイン表現となっています。

顔を思わせる図形が食べようとしているものは、水産物（三角・青）、農産物（丸・緑）、畜産物（四角・橙）の三つの姿を象徴しています。



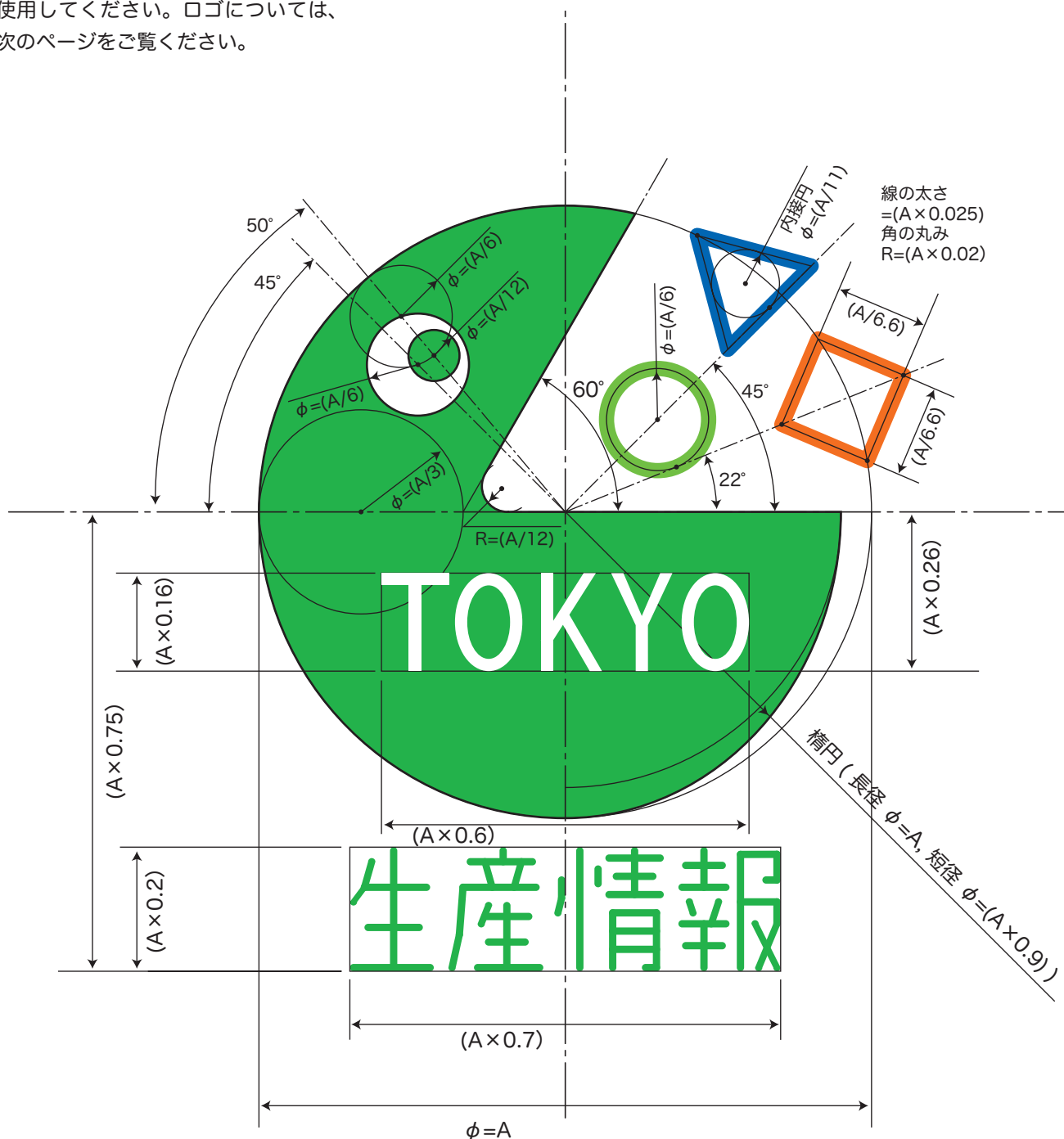
# 生産情報

1-2 マーク使用のイメージ



### 1-3 割り出し図 (図形)

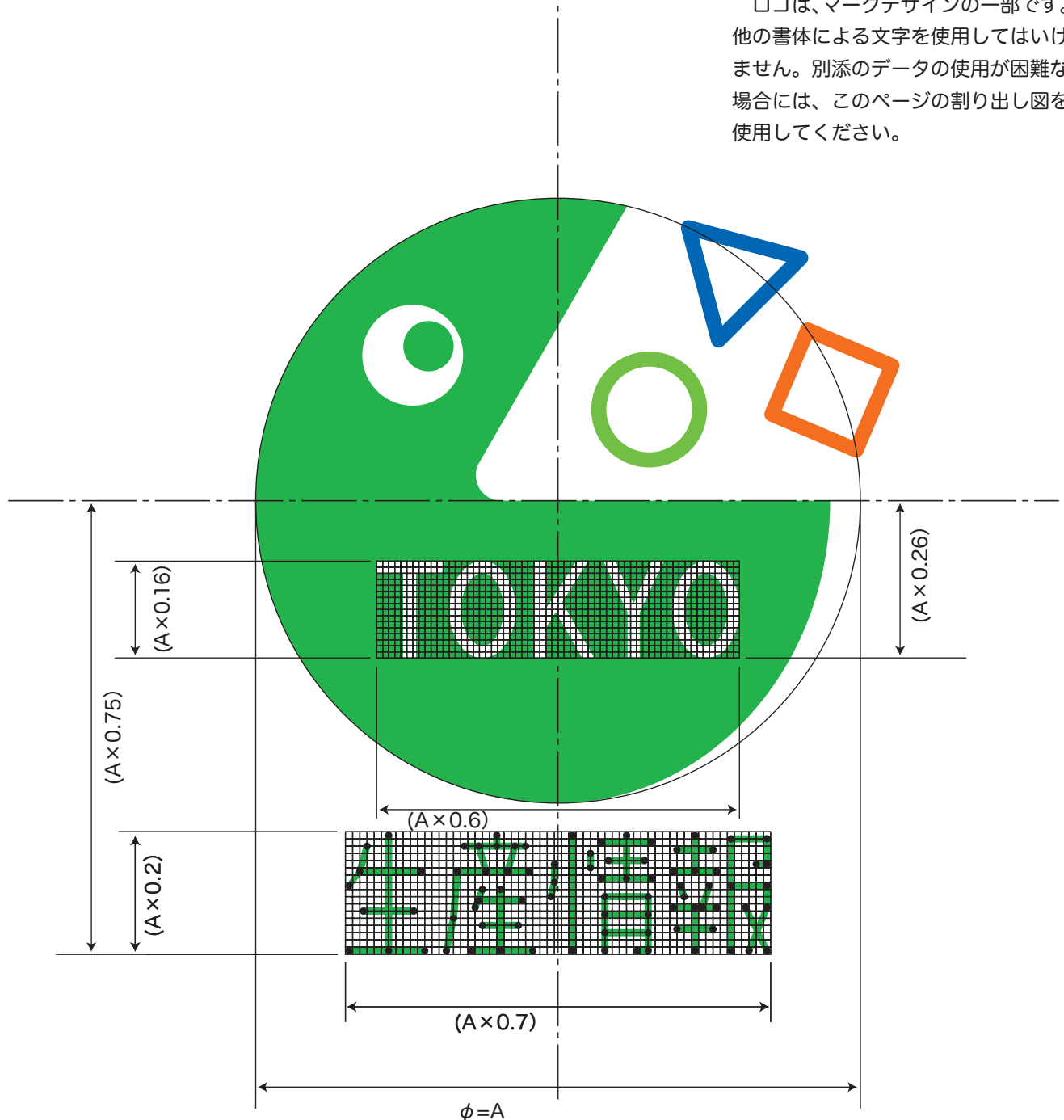
マークの再現には別添のデータ  
(「3-1 データについて」を参照)が  
使用可能です。データの使用が困難な  
場合には、このページの割り出し図を  
使用してください。ロゴについては、  
次のページをご覧ください。



#### 1-4 割り出し図 (ロゴ)

マークには、「TOKYO」と「生産情報」という文字 (ロゴ) が含まれています。これらは必ずマークと共に表示されなければなりません。

ロゴは、マークデザインの一部です。他の書体による文字を使用してはいけません。別添のデータの使用が困難な場合には、このページの割り出し図を使用してください。



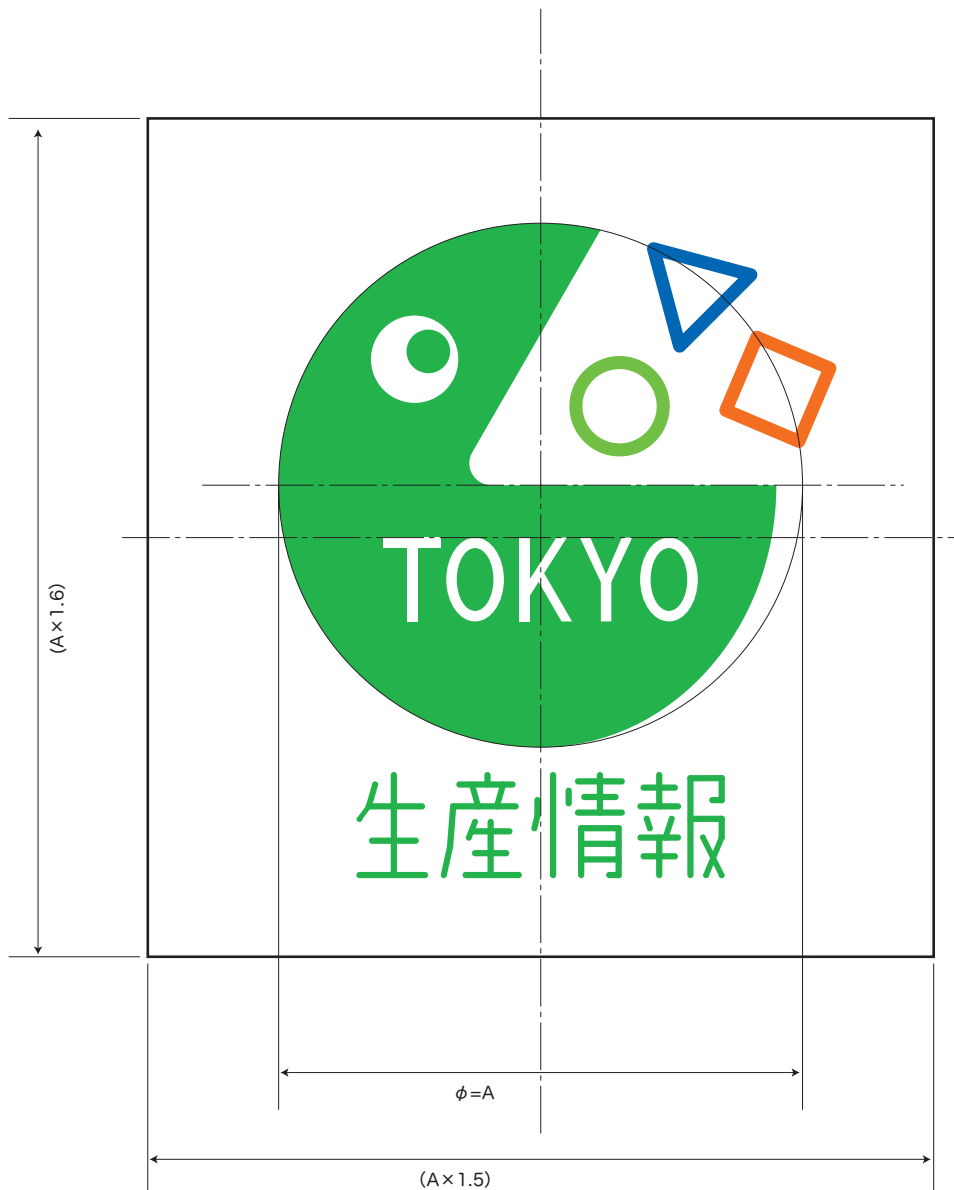
### 1-5 最小サイズ

マークを使用する場合、ロゴが読めないほど小さく表示すると、意図が的確に伝達できないことがあります。左の限界値より大きく表示してください。ただし、限界値以上であっても、ロゴがつぶれてはいけません。



### 1-6 周囲の空間のとり方

マークを効果的に伝えるためには、周囲の空間をできるだけとることが望まれます。マークの周囲には最低限、図の割合で空間をとって使用してください。







ボディ・グリーン (マンセル値= 9.5GY 6.1 / 8.7)



△ (三角)・ブルー (マンセル値= 2.5PB 4.8 / 9.5)



□ (四角)・オレンジ (マンセル値= 1.5YR 6.1 / 10.5)



○ (丸)・イエローグリーン (マンセル値= 6.6GY 6.7 / 8.8)

### 1-7 表示色

表示色は、使用媒体（印刷物、Web ページなど）や製版方法（四色分解、特色使用など）の違いによって、全く同一の色表示は困難なものです。しかし表示色はマーク形状やロゴよりも、時として人々に印象づけるものとなります。したがってマーク使用者は誤ったイメージの伝達を行わないように、記されている表示色の再現につとめなければなりません。

フルカラー印刷物用に4色分解による色設定も記してありますが、これはあくまで目安です。

※このページの表示色につきましても目安としてとらえてください。

なお空間に用いる地色（グラウンドカラー）は原則白色系です。（紙媒体に使用する場合は、紙の色）

	マンセル値	4色分解による色設定の目安
ボディ・グリーン	9.5GY 6.1 / 8.7	C: 80% , Y:100%
△・ブルー	2.5PB 4.8 / 9.5	C:100% , M: 60%
□・オレンジ	1.5YR 6.1 / 10.5	M: 70% , Y:100%
○・Yグリーン	6.6GY 6.7 / 8.8	C: 60% , Y:100%

## 1-8 単色表示、ネガティブ表示

マークは表示色によってその設定意図を全て伝達できるものです。

しかし印刷仕様によって使用する色数が限られている場合や、地色が鮮やかだったり暗かったりする場合の構成の上で、カラー表示が好ましくない場合などがあると思います。そのために、以下のような表示方法も可能です。

### (1) 単色表示

主に紙など白色系の地色の上に、黒または濃紺色などのインク1色による印刷の場合に用いることができます。外枠の罫線で境界を明示、あるいは枠外を塗りつぶすことにより単色による表示を使用できます。

同様にボディグリーン1色による特色印刷の場合にも、外枠の罫線で境界を明示、あるいは枠外を塗りつぶすことにより使用できます。

マークは白色系地色に配置することが基本ですが、例外的に白色系地色の表現が困難であるものとして以下のものにも使用可能です。

- ・ 段ボール箱、木箱などの梱包・運送用途のもの
- ・ アルミ缶などの金属素材色

なお、以下の条件のものに単色表示は使用できません。

- ・ 赤や青などの上で述べた以外の高彩度色を用いた単色印刷
- ・ 透明フィルムのような地色が透けてしまうもの

### (2) ネガティブ（暗転）表示

暗い色調でのレイアウト時などに任意に使用できます。使用にあたっての条件は、単色と同様です。



## 2. 誤りやすい使用例

マークを使用するにあたり、誤りやすいと思われる例を示します。

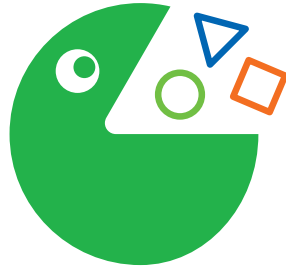
これらを参照し、誤ったイメージの伝達を行わないようにしてください。



## 2-1 マークの誤りやすい使用例

マークは正しく使用されてはじめてその設定意図の伝達が行われます。これらを参照し、マークを正しく使用してください。

×誤り



A) ロゴを除いている

×誤り



B) 形を変形している

×誤り



C) 表示色が違う（全く異なる色）

×誤り



D) ロゴを変えている  
表示色の再現も著しく違っている

×誤り



E) ロゴの位置を変えている

×誤り



F) マークにフチどりをしている

×誤り



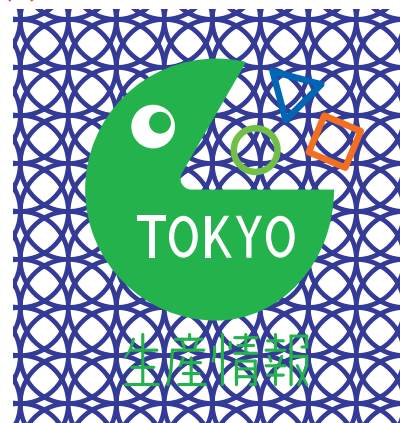
G) 地色に濃色

×誤り



H) 柄や写真の上に空間をとらずにのせている

×誤り



J) 柄や写真の上に空間をとらずにのせている

×誤り



K) マニュアルとは異なるマテリアルをマークに使っている

×誤り



L) マニュアルとは異なるマテリアルをマークに使っている

×誤り



M) 別の要素を付け加えている

×誤り



N) 高彩度色（赤）の単色表示

×誤り



P) 高彩度色（青）のネガティブ表示

×誤り



Q) 単色表示の際に境界を明示しておらず、他の要素と接近している



## 3. データについて

### 3-1 版下用データについて

マークの利用にあたり、版下用データの  
使用が可能です。

入手方法につきましては当マニュアルの  
手先までお問い合わせください。



生産情報提供食品 登録マーク デザインマニュアル  
第1版  
2004年 3月  
東京都産業労働局 農林水産部

マークデザイン および マニュアル編集  
東京都立産業技術研究所  
製品科学技術グループ